



2026 年 6 月 30 日発行
ニチキッズ
高松天神前保育園

気温・湿度ともに高く、熱中症や夏バテが心配される季節となりました。園では、こまめな水分補給や休息、適切な室温管理を行い、子どもたちが無理なく過ごせるよう配慮しています。

これから暑さが本格化します。園でも食欲や睡眠の様子など、体調の変化を丁寧に見守っていきたいと思います。ご家庭でも十分な休息と栄養を心がけていただき、元気に夏を乗り切りましょう。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

(保護者記入の登園届が必要です)

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



咽頭結膜熱(プール熱)

(医師記入の意見書が必要です)

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



手足口病

(保護者記入の登園届が必要です)

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

(医師記入の意見書が必要です)

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。



湯水あそびチェック



今年も湯水遊びがはじまります！

湯水あそびの前は必ず、お子さんのその日の健康状態をチェックしましょう！

体調によっては、湯水遊びができない場合があります。

以下の症状のほかに、気になる症状がある場合はご相談ください。

こんな時は湯水遊びができません。

- 熱がある。または、前日に熱があった。
- 鼻水や咳が出ている。下痢をしている。
- 爪が伸びている。
- 目やにが多く、目が赤く充血している。
- 湿疹など皮膚に異常がある。
- 耳だれが出ている、耳の痛みを訴える。



7月9日(木)は、内科健診です。

15:30 頃～の予定です。

受診できなかった場合は後日

かど小児科クリニックさんで受診をお願いします。

かゆみのある湿疹は「とびひ」かも

虫刺されや湿疹などで傷ついた肌を汚れた爪でひっかくと、傷口に細菌が感染して「とびひ(伝染性膿痂疹)」になります。膿を持ったような水泡ができ、強いかゆみがでます。かゆいからとひっかくと大変！水泡が破れて中の液がついた所に、とびひがどんどん広がってしまうのです。

水泡を見つけたら、爪でひっかかないようにガーゼで覆い、受診しましょう。